

福井市学校教育目標
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
福井市学校教育方針
地域に根ざす「学びの一貫性」
進明中学校区テーマ
考えや思いを伝え合う力の育成



令和3年度 福井市宝永小学校 スクールプラン

教育目標

「ひとり立ちできる子」

～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～

保護者や地域の願い
・新しい時代をたくましく生き抜く子
・地域に誇りと愛着をもち、地域に貢献できる子
・自律的に行動できる子

目指す児童像

進んで学び合える子

違いを越えて協力し合える子

心と体を鍛える子

ふるさとを大切にできる子

研究主題

生き生きと学び合う子を目指して ～伝え合う力を育む対話的な学びのある授業づくり～

重点目標

確かな学力

- ◎ともに学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- 基礎基本の確かな定着
- 主体的な学習の推進

豊かな心

- ◎道徳教育の充実と実践の場の確保
- 幸せを創り出す力の育成
- 多様な集団での人間関係を築く場づくり

たくましい心と体

- ◎自他の命を大切にする心の育成
- ◎健康で安全な生活習慣の定着
- 情報モラル教育の充実

地域とともにある学校

- ◎保護者・地域との連携を密にした学校づくり
- 信頼される学校づくり
- 園小中連携の充実

具体的な取組と数値目標

- ◎思いや考えを表現し、学び合う楽しさを味わえる対話的な学びの充実
- ◎伝え合う力を伸ばす自己表現の場の設定
- 探究心を伸ばす授業づくり
- 授業での基礎・基本の定着
- 学習ルールの共有と定着
- ・授業がわかる、楽しいと答える児童が90%以上
- ・授業中に自分の考えを進んで発表できると答える児童が80%以上
- ・1人1台端末を活用した活動を日常的に実施する教員が100%

- ◎自分の思いを語り合い、高め合う道徳の授業づくり
- ◎挨拶、清掃、ボランティア活動など道徳的実践の場の設定
- 新しい生活様式のもとで工夫し創造する活動の推進
- 異学年間・園小中間・異世代間等、多様な交流を通じた居場所づくり、絆づくり
- ・学校が楽しいと答える児童が90%以上
- ・みんなで何かをするのは楽しいと答える児童が90%以上
- ・あいさつができてると答える保護者が90%以上

- ◎いじめや不登校の未然防止、早期発見、即時対応、早期解決
- ◎新しい生活様式による感染症予防と人権教育・健康教育の充実
- 基本的生活習慣の定着
- 自分を守る力をつける
- 家庭と連携したスマートルール定着への取組
- ・いじめの解消100%
- ・規則正しい生活ができていると答える児童が80%以上
- ・安全に登下校できていると答える保護者が90%以上
- ・我が家のスマートルールがあると答える保護者が80%以上

- ◎地域の自然・歴史・文化・人を生かした学びの充実
- ◎学校ボランティアや見守り活動に携わる方々との連携強化
- 定期的な学校公開と情報発信
- 園小・小中連携による相互理解と移行支援の充実
- ・地域の環境や人材を活用した教員が100%
- ・子どものことで気軽に相談できると答える保護者が80%以上
- ・学校は園小中の連携を進めていると答える保護者が80%以上

業務改善への取組

- ・文書ファイルの適正化による業務の効率化
- ・終了時間の明確化による会議時間の短縮
- ・計画的な休暇取得によるワークライフバランス
- 月ごとの超過勤務80時間以上の職員ゼロ